

2019年10月吉日

サステイナブル経営、環境経営に取り組まれている企業の皆様

認定特定非営利活動法人 環境経営学会
(日本学術会議協力学術研究団体)
会長 後藤 敏彦
経営診断推進委員長 鈴木 道彦

「サステイナブル経営評価・診断 2020」 ～社会及び企業・組織の持続的発展を目指して～ 企業説明会のご案内

拝啓

爽秋の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より私どもの学会活動に対しまして、ご理解とご関心をお寄せ頂き、誠にありがとうございます。

さて、私ども環境経営学会では、社会的公平・公正の原則を認識しつつ、社会からの信頼の獲得と経済的な成果を継続的に挙げることによって真の企業価値を高め、社会及び企業の持続的発展を図る経営を目指して、2002年以來17年間にわたり「環境経営格付」や「サステイナブル経営診断」に、取り組んでまいりました。この間「ISO26000」、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」、及びパリ協定やTCFD報告書への配慮など、時代の潮流を見据えて不断の改良・充実を図ってまいりました。

この度、簡素化した経営評価・診断システム(第1部)及び真の企業価値創造につながるイノベーションの継続的創出の論点(第2部)を織り込んだ「サステイナブル経営評価・診断 2020」に更新しました。

第1部では、大規模な産業構造の変化に直面して様々なガバナンス・環境・社会課題に取り組む企業(特に中堅企業)の経営リスクへの対処にとって必須の項目に絞り込んだ経営評価システムを提示します。

第2部では、AI、IoT、シェアリングエコノミーなど、経済の仕組みを変えるような大きな変化に対応した中長期の企業価値創造のための経営戦略構築に向けた「論点」を提示し、経営層とのダイアログによって、より具体的な経営課題へと昇華させたいと考えます。

つきましては、「サステイナブル経営評価・診断 2020」(第1部、第2部)の狙い、方法、その効用などに関して、下記のとおり説明会を開催いたします。

ご多用中とは存じますが、是非ご参加頂きますようご案内申し上げます。

敬具

記

企業説明会開催要領

1. 開催日時、会場

(第1回)2019年11月22日(金) 10:00～12:00

会場:千代田区立「九段生涯学習館」(地下鉄 九段下駅6番出口前)

東京都千代田区九段南1-5-10 Tel.03-3234-2841

(第2回)2019年11月28日(木) 10:00～12:00

会場:大阪ドーンセンター(京阪または地下鉄谷町線天満橋駅下車)

大阪市中央区大手前1-3-49 Tel.06-6910-8500

2. 内容

「サステイナブル経営評価・診断 2020」～社会及び企業・組織の持続的発展を目指して～
の狙い、実施方法、活動スケジュール、費用および参加方法

3. 参加費:無料

4. 説明会参加お申込:上記日程のうち、ご都合のよい日をお選び頂き、会社名、所属、氏名、連絡先をご記入の上、E-mail または FAX にてお申込みください。

(申込先) 認定特定非営利活動法人 環境経営学会 経営診断推進委員会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-4-10-5F

E-mail: smf@smf.gr.jp FAX:03-6272-6414 TEL:03-6272-6413

「サステイナブル経営評価・診断 2020」参加要領

1. サステイナブル経営評価診断の概要

① 経営層を対象とする経営研修会の開催

参加企業・組織の経営層を対象とした、サステイナブル経営に関するメガトレンドと企業経営に与える影響(機会とリスク)とその対応などをテーマとする経営研修会(講師:学会会長後藤敏彦)の開催。時期、場所については参加企業とご相談。

② 第1部 経営評価・診断の実施:

- ・参加企業・組織は、学会の開発した「経営評価の手引き」従って、自己評価を実施。これに対して、学会の経営評価委員による、訪問ヒアリング、エビデンス確認を経て、公平な立場での評価を実施。
- ・経営トップインタビューを実施、サステイナブル経営理念等を確認し、経営評価に加味する。
- ・経営評価・診断結果をもとに、サステイナブルツリー図を提示する。

③ 第2部「論点に基づく経営層とのダイアログ」

最近の産業構造の大きな変化を踏まえた「論点」について、企業経営層とのダイアログを実施し、当該企業組織の中長期経営戦略策定上の気づきを得る。

④ 結果の公表

参加企業が希望すれば、広く学会発表、学会ページ、文献などに掲載する。企業は CSR レポートなどに掲載も可。

2. 「サステイナブル経営評価・診断 2020」の標準スケジュール

具体的な日程については、参加企業各位と調整の上決定させていただきます。

2019年 10月 : 参加企業募集開始

11月 : 企業説明会(東京、大阪)

12月 : 参加パターン(タイプ I、II、III、IV)の決定

: 参加企業の自己評価開始

2020年 1~2月: 経営層を対象とする経営研修会を実施

2月末: 自己評価調査票提出締切り

3月 : 学会の経営評価委員による分析、ヒアリング、経営インタビュー

4月 : 経営評価委員による経営評価・診断終了、判定委員会始動、診断結果確定

: 経営診断結果の企業への通知(総合評価書、最終調査票、ツリー図など)報告

5月下旬: 学会年次研究発表大会において活動結果発表

3. 参加パターンと参加費

経営診断活動については学会会員によるボランティア活動として進めていますが、活動の原資として、次の参加費を申し受けます。

・タイプⅠ：経営診断のフルメニュー参加

- ① 経営層を対象とする経営研修会、② 全評価項目評価/診断、
 - ③ 当評価委員によるヒアリング、④ 経営者に対するインタビュー、
 - ⑤ 評価/診断採点結果、評価ツリー図、総合評価書の3点セット
のご報告
- ：参加費50万円

・タイプⅡ：経営診断の部分メニュー参加

- ① 経営層を対象とする経営研修会、② 企業の選択する項目の評価/診断、③ 経営評価委員によるヒアリング、④ 評価/診断採点結果・総合評価書のご報告(評価ツリー図は除く)
- ：参加費25～40万円

・タイプⅢ：経営層を対象とする経営研修会のみ参加(教材として、「経営評価の手引き」等)

- ：参加費15万円(1社最大8名)
企業内研修としてその企業サイトにて実施する場合は、別途ご相談

・タイプⅣ：教材として、「経営評価の手引き 2020」を購入(2020年1月発行予定) 1部2万円

上記タイプに該当しない場合は、ご希望に合わせてご相談をさせていただきます。

なお、環境経営学会法人会員各位には、「経営評価の手引き」を1部贈呈する他、タイプⅠ、タイプⅡの参加費は年会費分を控除した金額とさせていただきます。

(参考)

「環境経営格付」、「サステイナブル経営診断」に2002年以降に受診され、2009年までのツリー図の公表を承諾して頂いた企業は延べ100社に及んでおります。

「環境経営学会」ホームページ⇒「サステイナブル経営格付/経営診断」掲載企業、(企業名はその当時の表記) <http://www.smf.gr.jp/>

なお、最近では企業の希望等により、企業名を公表していません。



経営評価の手引き 2019 表紙